

DocuColor

5000 Digital Press

PX5000 Print Server Model

EFI Fiery Color Server Model

FUJI XEROX 

ドキュカラー

# DocuColor 5000 Digital Press

PX5000 Print Server モデル / EFI Fiery Color Server モデル

カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム



# 臨場感あふれる高画質と表現力豊かなカラー技術のシナジー。 ハイクオリティと高生産性の両立を実現。 プロフェッショナルが追求しつづけた答えがここにある。

高解像度2,400dpi、用紙厚にとらわれない50ページ/分\*の出力スピードによる高生産性。

また、多彩な用紙への対応力に加え、お客様のプリントニーズや業態に合わせて選べる、2種類のプリントサーバーを用意。

オンデマンド・プリントビジネスに求められるハイスペックをここに集結。

DocuColor 5000 Digital Pressが、新市場の創造に拍車をかける。

\* 60~220g/m<sup>2</sup> A4ヨコ片面出力時。



## Quality

- リアル2,400dpiの高画質出力
- グラデーションやハーフトーンを美しく再現
- 「IReCT\*」による高精度レジストレーション

\* Image Registration Control Technology

## Productivity

- プリントスピード50枚/分\*の高生産性
- 新UIの採用により操作性の向上を実現
- ユーザー紙種設定機能を搭載

\* 60~220g/m<sup>2</sup> A4ヨコ片面出力時。



※写真はオプションのExitファンキット、スタッカー装着時。

# Efficiency

---

- ニーズに合わせて選択可能な2つのプリントサーバー
  - 高度な画像処理を実現する PX5000 Print Server
  - 効率的なワークフローを構築する EFI Fiery Color Server
-

# Quality

リアル2,400dpiの高解像度に加え、カラーレジストレーションと表裏見当精度の向上を実現。プロが追求する高画質と精確な出力精度が、高品位なオンデマンドプリントを可能にしました。

## リアル2,400dpiの高解像度実現により業務拡大を支援

富士ゼロックスが、独自の半導体レーザー技術により、新たに開発した「面発光型半導体レーザーVCSEL」の採用により、リアル2,400dpiの高解像度を実現しました。また、「HQデジタルスクリーンMACS技術」により、グラデーションやハーフトーン、細線の再現性も改善されました。DocuColor 7000 Digital Pressでも採用されている、これら2つの技術により、大幅な出力品質の向上を実現し、これまで以上に画像イメージの美しさが求められる媒体へのオンデマンドプリントによる業務の拡大が可能となりました。

## カラーレジ、表裏見当の精度を高め、見当精度調整の操作性も向上

「IReCT」の採用により、カラーレジストレーションの高精度化のみならず、折り・断裁・製本などの後処理に伴う仕上がりに影響する、表裏見当精度の向上も実現しました。さらに、ジョブごとに異なる用紙を使用する場合、用紙ごとに見当が影響する用紙斜行・表裏画像倍率・用紙見当位置・画像直角の微調整を設定画面上から行なうことが可能。また、一度設定した調整値は用紙の調整プロファイルとして最大20個まで保存でき、高精度な出力をサポートするだけでなく、作業の効率化にも貢献します。

## PCユーザーインターフェイスの採用で操作性の向上と詳細な各種設定が可能

新たにPCユーザーインターフェイスを採用。GUI(グラフィカル・ユーザーインターフェイス)により操作性が格段に向上しました。各種プロファイルの設定、用紙に関する「アライメント調整の設定\*1」、「ユーザー用紙の設定\*2」、「用紙カール調整の設定\*3」の作成・編集がキーボードとマウスの操作で効率よく行なえます。

\*1 出カイメージと用紙の中心が合っていない時に、用紙の位置をずらすことにより、出カイメージのズレを調整できます。

\*2 用紙の種類や質量などを設定可能です。

\*3 使用する用紙銘柄に合わせてカール量を調整できます。



アライメント調整の設定画面



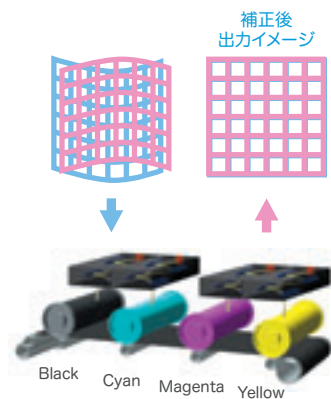
機械管理者モード画面



# Technology

## IReCT (Image Registration Control Technology)

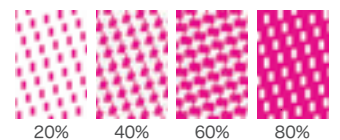
「IReCT」とは、各色ごとに色分解されたイメージデータ自体の画素位置を補正することで、カラーレジストレーションをフルデジタル制御する技術です。各色ごとの画像位置ズレは2,400dpiの高精細なデジタルデータに補正処理。この機構により、カラーレジストレーション精度や見当精度が飛躍的に向上し、高品質な画像を提供することが可能になりました。



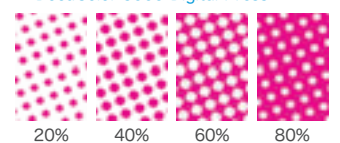
## HQデジタルスクリーン MACS技術\* (Micro Accurate Control Screen)

アナログ波のスクリーン技術に対し、全ての処理をデジタルで行なうのが「HQデジタルスクリーン MACS技術」です。アナログの不安定な部分をなくし、レーザー書き込み段階でなめらかな画像出力を実現。さらに、2,400dpiの精細な画素制御によりスクリーンの線数、形状、角度の自由度が向上し、より自然な描画が可能に。階調再現性も大幅にアップしました。

### ■ 一般アナログスクリーン



### ■ DocuColor 5000 Digital Press



\* DocuColor 7000 Digital Pressで培った経験とノウハウを進化・改良して搭載。

# Productivity

用紙厚に左右されない50枚/分\*の高速出力が、生産性の向上を強力にバックアップ。  
幅広い用紙汎用性と操作性の向上により、さらなる業務拡大に貢献します。 \* 60~220g/m<sup>2</sup> A4ヨコ片面出力時。

## 用紙厚に左右されずに50枚/分\*の高速オンデマンドプリントを実現

プリントエンジンの中核をなす用紙搬送部、転写部、定着部の3つのプロセスを改善することで、用紙厚に左右されず50枚/分\*の高速出力を実現しました。定着部は、DocuColor 7000 Digital Pressで採用した技術を踏襲。用紙にトナーを定着させるフューザー部には、高速出力対応フューザーを採用することにより、従来のフューザーに比べ、用紙搬送スピードを高速化した画像定着が可能に。オンデマンドプリントの生産性向上に寄与します。

\* 60~220g/m<sup>2</sup> A4ヨコ片面出力時。

## 「ユーザー紙種設定機能」が使いやすさと作業の効率化をサポート

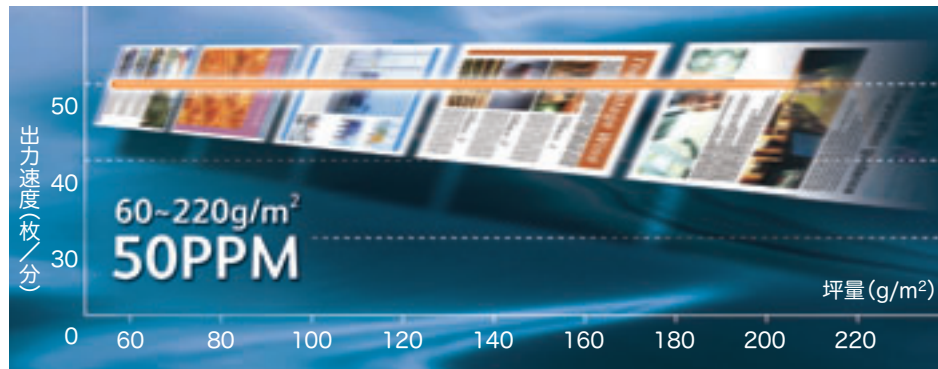
同じ坪量でも異なる特性を持った用紙はトナーの転写やカール量に違いがあり、用紙の特性に応じた最適な出力結果が得られるよう、あらかじめトナー転写のパラメーターやカール量などを設定する必要があります。DocuColor 5000 Digital Pressは、これらの設定をプロファイルとして、最大10個まで保存しておくことが可能。プロファイルはトレイごとに設定でき、トレイ設定時に呼び出して適用することにより、オペレーション時間の短縮と操作性の向上に貢献します。

## 幅広い用紙汎用性が多彩な業務獲得を支援

標準装備の2つのトレイは、60~300g/m<sup>2</sup>の用紙坪量をカバー。幅広い厚さの用紙に対応するとともに、転写部の改善により、当社従来機に比べ高い安定性を実現しています。これによりカタログ作成などに加え、厚紙を使用したダイレクトメール、POPなど幅広い業務の処理が可能に。さらに、これら2つのトレイは、定形および非定形サイズ\*のコート紙、非コート紙を最大で4,200枚の収容が可能となり、さまざまな業務の大量処理を強力に支援します。

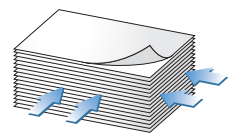
\* 最小182(タテ)×182(ヨコ)mm~最大320(タテ)×488(ヨコ)mm。

坪量ごとの出力速度



## 用紙の重送抑止と搬送をサポートする「エアアシスト技術」を搭載

給紙トレイ内にブローを設け、重送の抑止と用紙搬送のサポートを行なうのが、「エアアシスト技術」です。温風ブローと冷風ブローの2種類を装備し、搬送待ちの用紙環境が最適になるよう調整。静電気や湿気などで複数枚の用紙が重なったまま搬送されるのを抑止し、スムーズな用紙搬送を実現します。



## 用紙厚に左右されない高速カラー出力

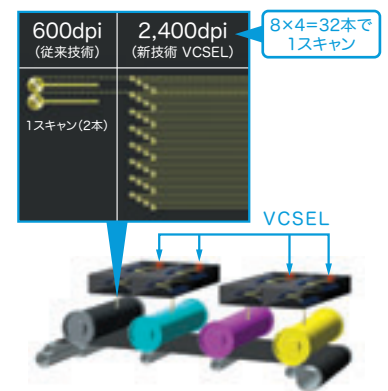
DocuColor 5000 Digital Pressでは、定着部にDocuColor 7000 Digital Pressの技術を踏襲。効率的な熱転写が可能となり、60~220g/m<sup>2</sup>の用紙において50枚/分(A4ヨコ片面)の高速大量出力を実現しました。



## VCSEL技術\* (Vertical-Cavity Surface Emitting Laser)

ゼログラフィーにおいて、ドラム上に画像を書き込む目的で使用されているレーザーは、従来1次元、2本のレーザーでしたが、高解像度を実現するためには、マルチビーム化と各ビーム間の発光点間隔を狭くすることが求められていました。DocuColor 5000 Digital Pressでは、VCSEL ROSにより32本のマルチビーム化と、これらのビームを2次元で書き込むことを可能に。多ビーム化と併せ、発光点の配置や各ビームの光量、印字タイミングを適切に制御することで、2,400dpiの高解像度と高速での画像書き込みを実現しました。

\* DocuColor 7000 Digital Pressで培った経験とノウハウを進化・改良して搭載。



# Efficiency

ハイレベルな画像処理と効率的なワークフローを構築するための、2つのプリントサーバーを用意しました。プリントニーズや業態に応じて最適な選択が可能です。

## PX5000 Print Server

富士フィルム独自の画像最適化処理技術「Image Intelligence™」と、富士ゼロックスのPrint Serverシリーズで培ったノウハウを融合。お客様の環境に合わせた最適なプリント品質を提供します。



### CMYKやRGBなどデータフォーマットに応じたカラーマネジメントをサポート

- 高精度なCMYKプロファイルの作成とキャリブレーションを実現

Color Profile Maker Proとi1® UVにより、高精度なCMYKプロファイルの作成が可能。さらに、i1® UVは、グレーバランスを測定し、安定した色再現を実現する、フィードバックキャリブレーションにも利用され、精度の高いキャリブレーションによる色安定性を提供します。



- 豊富なプロファイルに対応

DIC標準色 (認定取得)	東洋インキ標準色 Ver.2.0 (認定取得)
Japan Color 2001 (コート紙、アート紙、マット紙、上質紙)	Japan Color 2002 (新聞用ジャンカラー-JCN2002)
Japan Color 2003 (商業オフセット用ジャンカラー-JCW2003)	雑誌広告基準カラー (JMPA)
SWOP	Euro Sheet-fed (コート紙、アート紙、マット紙)

※上記のプロファイルに対応しています。

- 次世代オートセットアップ機能を搭載

逆光や色カブリなど状態のよくないデジタルカメラのデータも、高度なImage Intelligence™技術の「シーン解析アルゴリズム」「画像表現アルゴリズム」によって、美しく自然なRGBデータに補正してから、最適なCMYK画像へと変換。写真点数が多くても、オートセットアップで次々と効率よく、バラツキのない高品位な仕上がりに揃えることができます。

一般のRGB出力



※出力はイメージです。

## EFI Fiery Color Server

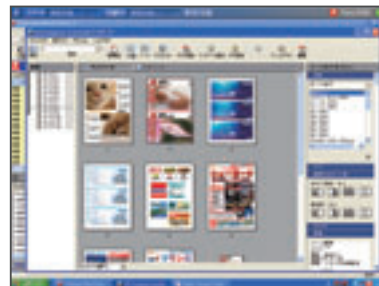
進化を遂げたEFI Fiery Color Serverモデルが、高品質で効率的なドキュメントワークフローを提供します。



### Fiery Production Printing Package

- EFI Compose

高度な編集機能を搭載しています。スプールされたジョブやPCに保存されたPDFを組み合わせて、用紙の挿入やドキュメントの入れ替え、左右ページの指定といった編集を行なえるなど、サーバー上のデータをプレビューしながら操作が可能。複雑な編集作業もミスを削減し、簡単に効率よく作業できます。



- クイック・ドックマージ(迅速なドキュメントの融合)

複数のジョブを1つにまとめて(マージ)出力できます。プリンターを止めることなく連続印刷でき、複数書類の出力にかかる時間を大幅に短縮できます。

### ジョブの自動化・効率化に貢献する多彩な機能

- 仮想プリンター

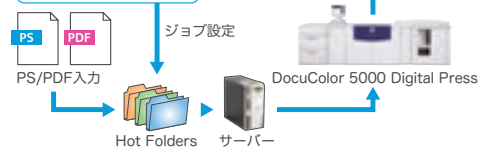
出力時の設定を仮想プリンターに登録することで、プリンタードライバー上の作業を簡略化します。頻繁に利用するプリント設定は仮想プリンターを作成して簡単に出力できるため、作業時間の短縮化、効率化が図れます。

- Hot Folders

あらかじめジョブごとの出力プロパティを設定したHot Foldersのアイコンに、データをドラッグ&ドロップするだけでPostScript/PDFファイルに変換が可能。複数のジョブでもその都度設定する必要がなく、複雑な設定も1つのワークフローとして集約でき、設定による出力ミスの削減と業務の自動化・効率化が図れます。

#### Hot Folders機能

- Color Management
- Imposition
- Trapping

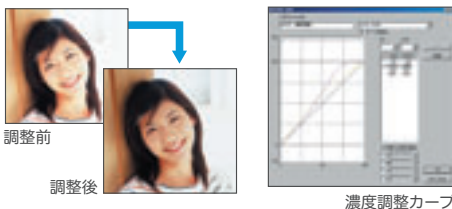


## 豊富な画質調整機能を搭載

### ● 濃度調整カーブおよび

#### ユーザー調整カーブによる色調整機能

濃度調整カーブは、CMYKそれぞれに対し、出力濃度の調整が可能。また、思い通りの色調で出力されなかった場合、ユーザー調整カーブにより、CMYKのトーンカーブを個別にコントロールすることができます。調整後の結果は、再RIPをせず高速なプリントができます。

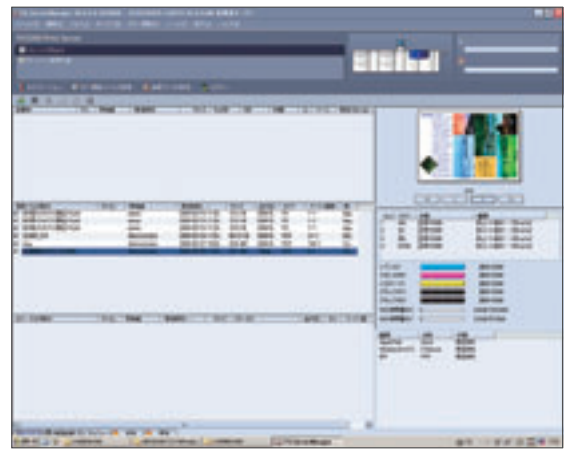
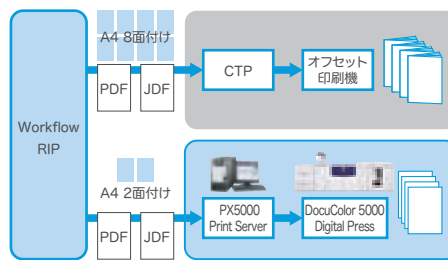


### ● シャープネス調整機能

サーバー側で、シャープネスを強く(3段階)、または弱く(3段階)することが簡単にできます。

## JDF\*ワークフローに対応

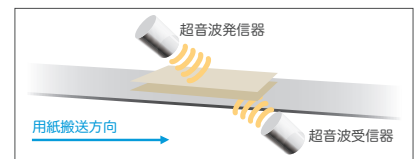
PX5000 Print Serverには、プリントデータフォーマットの業界標準であるJDFを搭載しています。これにより、オフセットワークフローとDocuColor 5000 Digital Pressをシームレスに連携する「ハイブリッドワークフロー」の構築が可能。多数数のジョブはオフセット、小部数はデジタルといった使い分けだけでなく、まずはオフセット印刷で大量出力した後に、さらに同じデータにカスタマイズ要素を加えてデジタル出力するなど、多彩な連携を実現します。 \* Job Definition Format.



ServerManager画面

## ■ オプション

### 重送検知キット



本装置の重送検知センサーは、用紙搬送路を挟んで超音波発信器と超音波受信機を配置。超音波により搬送用紙の振動を受信し、紙が1枚か複数枚かを紙と接触することなく判断します。重送を検知した場合、ただちにプリントジョブを停止してJobエラーを未然に防ぐことができ、プリントエンジンの信頼性向上に貢献します。

### 増設トレイ



増設トレイを追加することにより、標準トレイと併せて異なる4種類の用紙を一度にトレイにセットできます。標準トレイで使用可能な自動トレイ切り替え機能や、ユーザー紙種設定にも対応します。

- 給紙容量：2,100枚×2トレイ ※当社J紙換算
- 用紙坪量：60~300g/m<sup>2</sup>
- 用紙サイズ：最小182×182mm~ 最大320×488mm

### スタッカー



スタッカーを追加することにより、計3,750枚の排紙容量を提供。大量の排紙にカートで対応します。このカートを使用すれば、次工程への用紙運搬も簡単に実行可能です。

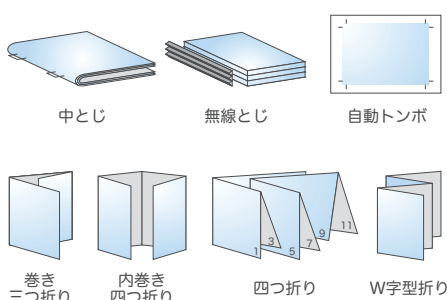
- 排紙容量：トップトレイ250枚、スタッカー3,500枚 ※当社J紙換算
- 用紙坪量：60~300g/m<sup>2</sup>
- 用紙サイズ：最小182×182mm~ 最大320×488mm

## 標準搭載のEFI Imposeが、面付け作業の効率アップ

### ● 面付け作業の負荷を軽減するワークフロー

DTPアプリケーション、オフィス文書などFieryで印刷可能なデータを一度PDF化し、Command WorkStation上で面付けて出力します。面付けは、あらかじめ用意した7種類のパターンの他、業務に応じてカスタマイズしたテンプレートの作成・保存が可能。面付けしたデータはサムネイル表示やフルスクリーン表示で確認できます。ページの差し替えや追加にも柔軟に対応し、DTPオペレーターの負荷軽減と出力作業の効率化に貢献します。

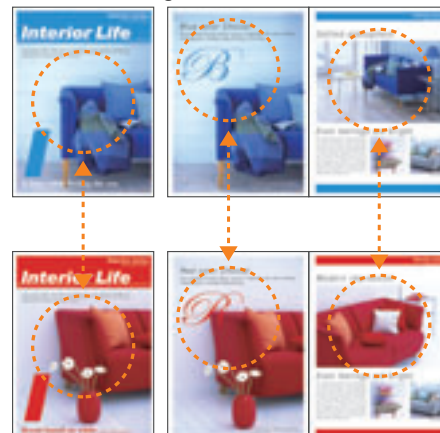
### ■ 7種類の面付け標準設定



### ● バリエブル面付け

今や宛名やダイレクトメールの領域を超え、カタログ・小冊子にまで拡大しているバリエブルプリント。EFI Imposeを使用すれば、VDPフォーマットで保存されたデータの面付けも可能。顧客データを基に、個々のニーズに合った文章やビジュアルをバリエブルプリントしたカタログや小冊子などの作成が、Command WorkStationからの操作で簡単に行なえます。

### ■ Variable Printing面付け



## DocuColor 5000 Digital Press の主な仕様

項目	内容		
形式	コンソールタイプ		
カラー対応	フルカラー		
解像度	2,400dpi		
階調/表現色	各色256階調(1,670万色)		
連続プリント速度*1	用紙坪量 (g/m <sup>2</sup> )	プリント速度 (枚/分)	
	60~ 80g/m <sup>2</sup>	50	
	81~105g/m <sup>2</sup>	50	
	106~135g/m <sup>2</sup>	50	
	136~186g/m <sup>2</sup>	50	
	187~220g/m <sup>2</sup>	50	
	221~300g/m <sup>2</sup>	33.3	
	OHPフィルム		25
プリントサイズ	トレイ1,2	定形サイズ: B5~12×18", SRA3 非定形サイズ: 182(X方向)×182(Y方向)mm~ 320(X方向)×488(Y方向)mm	
	用紙質量*2	メートル坪量: 60~300g/m <sup>2</sup> (ただし、使用できる用紙は別途銘柄で規定)	
出カトレイ容量	500枚(当社J紙)		
給紙方式/給紙容量	フロントローディング方式2段トレイ給紙		
	トレイ1,2: 最大各2,100枚(当社J紙)		
ウォームアップ・タイム	7分以下(室温20°C)		
動作音*3	稼働時: 7.52B, 60dB(A)以下 待機時: 5.67B, 34dB(A)以下		
電源	単相3線AC200V±10%, 24A, 50/60Hz共用		
最大消費電力*4	最大: 6kW以下 待機時: 3.0kW以下		
大きさ	幅2,540×奥行780×高さ970mm (オフセットキャッチトレイ、PC-UIを除く)		
設置スペース	幅4,020×奥行3,083mm		
質量	750kg (オフセットキャッチトレイ、PC-UI、トナーカートリッジを除く)		

- \*1 A4ヨコ、片面プリントの場合。A4ヨコ以外の用紙についてはプリント速度が異なりますので当社営業にお問い合わせください。  
\*2 使用に際しては富士ゼロックスの用紙を推奨いたします。その他の用紙については当社営業にお問い合わせください。  
\*3 ISO 7779に基づいた測定。単位B: 音響パワーレベル(Lwad)、単位dB: 放射音圧レベル(ハイスタンダード位置)。  
\*4 本体のみ。カラーサーバーは除く。

### Exitファンキット(オプション)

項目	内容
電源/最大消費電力	本体から供給/9.6W
大きさ	幅254×奥行750×高さ131.6mm
質量	6kg

### 増設トレイ(オプション)

項目	内容
給紙容量	トレイ3,4: 各2,100枚(当社J紙)
プリントサイズ	定形サイズ: B5~12×18", SRA3 非定形サイズ: 182(X方向)×182(Y方向)mm~ 320(X方向)×488(Y方向)mm
	トレイ3,4
用紙質量	メートル坪量: 60~300g/m <sup>2</sup>
電源/最大消費電力	本体から供給/500W
大きさ	幅1,065×奥行755×高さ970mm
質量	270kg

### スタッカー(オプション)

項目	内容
排紙容量	トップトレイ250枚(当社J紙) スタッカーカート3,500枚(当社J紙)
プリントサイズ	定形サイズ: B5~12×18", SRA3 非定形サイズ: 182(X方向)×182(Y方向)mm~320(X方向)×488(Y方向)mm
用紙質量	メートル坪量: 60~300g/m <sup>2</sup>
電源/最大消費電力	100V/12A/400W以下
大きさ	幅914.4×奥行676.6×高さ1,075mm
質量	112kg

## PX5000 Print Server の主な仕様

項目	内容
CPU	デュアルコア インテル® Xeon® 5160(3.0GHz/FSB 1,333MHz)
記憶装置	260GB(160GB SATA+100GB SAS RAID 0) DVD-RW
メモリー容量	2GB+2GB(PCIボード)
搭載フォント	和文: 7書体 (リュウミンL-KL™、中ゴシックBBB™、太ミンA101™、太ゴB101™、じゅん101™、 見出ミンMA31™、見出ゴMB31™) 欧文: 136書体
ページ記述言語	Adobe® PostScript® 3™
プリントデータフォーマット	PS, PDF 1.7, EPS, TIFF, JPEG, VIPP, PPML, JDF Windows® 2000 日本語版、Windows® XP 日本語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、 Windows Server® 2003 日本語版、Windows Server® 2008 日本語版、 Windows Vista® 日本語版、Windows Vista® 64ビット 日本語版、 Mac OS 8.6~9.2.2 日本語版、Mac OS X 10.3.9/10.4.11/10.5 日本語版、 UNIX® 日本語版
対応OS	
インターフェイス	Ethernet 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×2、USB2.0対応
対応プロトコル	AppleTalk、TCP/IP (pr, FTP, IPP, HTTP)、Windows®共有
電源	AC100V/10A、50/60Hz共用
大きさ	幅220×奥行660×高さ430mm
質量	31kg

## EFI Fiery Color Server の主な仕様

項目	内容	
CPU	インテル® Pentium® 4 デュアルコア3.2GHz	
記憶装置	160GB DVD-RW/CD-RW	
メモリー容量	1GB	
搭載フォント	和文: Adobe® 標準CIDフォント12書体 (リュウミンL-KL™、中ゴシックBBB™、太ミンA101™、太ゴB101™、じゅん101™、 見出ミンMA31™、見出ゴMB31™、新正楷書CBSK1™、新ゴL™、新ゴM™、 新ゴB™、新ゴU™) 欧文: Adobe® Type1 PostScript® 126書体+TrueType 10書体	
ページ記述言語	Adobe® PostScript® 3™	
プリントデータフォーマット	TIFFv6, PDF 1.5/X	
対応OS	Windows® 2000(SP4) 日本語版、Windows® XP(SP2) 日本語版、 Windows Vista® 日本語版 Mac OS 9 日本語版、Mac OS X 10.4 日本語版	
インターフェイス	Ethernet 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T	
対応プロトコル	TCP/IP, SMB, IPX/SPX, AppleTalk	
最大消費電力	最大: 213.3W以下	
大きさ	本体	幅210×奥行502×高さ457mm
	15型液晶ディスプレイ	幅342×奥行180×高さ344mm
	スタンド	幅760×奥行800×高さ970mm
質量	本体	21kg
	15型液晶ディスプレイ	3kg
	スタンド	25kg

©富士ゼロックスは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。DocuColor 5000 Digital Pressには、当社の品質基準に適合したリサイクル・パーツを使用しております。

●EFI, Fiery, ColorWise, Command WorkStation, FreeForm, WebToolsは、Electronic For Imaging, Inc.の米国での登録商標です。●Microsoft, Windowsは、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。●Macintoshは、米国アップル社の登録商標です。●Adobe, PostScriptは、アドビ システムズ社の各国での登録商標または商標です。●CIDフォントは、株式会社モリサワとアドビ システムズ社が共同開発したフォントで、承認外の複製は禁止されており、それらの書体名は株式会社モリサワの商標です。●インテルは、米国インテル社の登録商標です。●PrintShop Mailは、オブジェクティブ・フルーン社の登録商標です。●その他の社名または商品名は、各社の登録商標または商標です。●記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため予告なく変更する場合があります。また、商品の色調は、印刷の性質上実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(複製禁止事項) 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。

●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券、●未使用の郵便切手、郵便はがき(日本郵便)など、●法律等で規定されている証書類、●著作権の目的となっている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など)は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています、●この商品は偽造防止機能を搭載しています。偽造防止機能は、すべての複製禁止物の複製防止を保証するものではありません。お使いの機器の管理には十分ご注意ください。

⚠ (安全にお使いいただくために)  
●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
●表示された正しい電源、電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

## 富士ゼロックス株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

Tel 03-6271-5111

<http://www.fujixerox.co.jp/>

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ...

**FUJI XEROX**

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは

お客様  
相談センター **0120-27-4100**

受付時間: 土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時~12時、13時~17時。フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただきます。



当商品は、環境マネジメントシステム ISO(国際標準化機構)14001を取得した鈴鹿富士ゼロックス(株)で生産しています。

登録証番号: EC97J1019  
取得年月: 1997年5月